

ウェブ利用の業務システム運営サポートシステムレンタル関連業務に関する利用規約

明洋情報システム株式会社

<<ご利用規約に関して>>

ウェブサイト及びウェブ利用の業務システムの構築・運営サービスに関する利用規約

第1条 定義

ウェブサイト及びウェブ利用の業務システムの構築・運営サービス（以下「本サービス」といいます）とは、明洋情報システム株式会社（以下「乙」といいます）が運営・提供するウェブ利用の業務システム構築・運営サービスです。

本サービスは、「利用規約」（以下「本規約」といいます）に基づき運営されるサービスであり、乙の本規約に同意した方（以下「甲」といいます）に対して本サービスを提供します。

第2条 規約の適用

本規約は、甲乙間に生じる全ての関係に適用されるものとします。

第3条 利用申込とお試し契約

本サービスは、乙がウェブサイト及びウェブ利用の業務システムの運営・管理に必要な機能を提供し、必要な登録を済ませた甲が利用するものとする。

本サービスを無料で使用できる期間をお試し契約、有料で使用する期間を本契約とする。お試し契約、本契約にかかわらず、甲は本サービスの利用登録をするときに乙が要求する甲に関する情報（以下「登録情報」といいます）を登録しなければならないものとし、登録情報に関して以下のことに同意します。

甲は、登録情報を利用登録後も常に正確に保つこととし、登録情報に変更が生じた場合、速やかに乙の定める変更手続きを行なうものとします。

甲が乙に対して不正確又は虚偽の内容を申告、又は本規約の違反が判明した場合には、乙はその申し込みを拒絶又は取り消すことができます。

甲は、本サービスを利用するにあたり、以下に該当する又はその恐れのある行為を行ってはならないものとします。

- 1.公序良俗に反する行為。
- 2.法令に違反する行為。
- 3.犯罪行為又は犯罪行為に結びつく行為。
- 4.第三者の著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、パブリシティ権、プライバシー権その他の権利を侵害する行為。
- 5.第三者を誹謗、中傷する行為及び第三者の名誉・信用を傷つける行為。
- 6.第三者に不利益を与える行為。
- 7.本サービスの運営を妨害する行為。
- 8.真実でない情報を発信する行為。
- 9.甲が本サービスを利用することにより、乙の本サービス提供に重大な支障をきたすと判断した場合。
- 10.その他、乙が不相当と判断する行為。

第4条 資格

乙が定める手続きに従って申込をし、乙が発行する ID 及びパスワードを取得した時点で甲となります。

第5条 資格の取消

乙は甲に事前に何等通知または催告することなく、サービスの提供の停止及び甲としての資格を取り消すことができるものとします。

入会申込の際の届出事項に、虚偽の記載、誤記または記入漏れがあった場合。

乙が定める各種規約について違反があった場合。

本規約、または乙が別途に定めるその他の規約、規程等及びその他の法令・通達等に違反した場合。

その他、乙が不相当と判断した場合。

甲が、上記のいずれかひとつにでも該当する場合、乙からの通知を要することなく直ちに期限の利益を喪失するものとし、当該時点で発生している利用料金等乙に対する債務と併せて、その全額を乙の定める方法で一括して支払うものとし、本サービス料金規定に基づいて支払うものとします。

第6条 利用料金支払い及び延滞処理等

本サービスは有料サービスであり、前払いにより乙が指定する本サービスが開始されるものとします。

有料サービス期間中、甲のいかなる事情によりサービスが中止、契約解除される場合でも、乙は残りの本サービス期間に対する利用料を一切返金しないものとします。

本サービス期間の満了に基づき、乙は本サービスを終了させる措置を講じます。

第7条 契約の更新・解約・解除

甲からの解約の連絡がなく、乙が指定した期日までに甲が利用料金を支払い、乙がその入金を確認した時点で契約更新の手続きを完了とします。

本サービスにおける本契約を解約する場合、甲本人が乙が提供する会員専用ページより届けるものとします。

解約の届け出を乙が確認した日が、本契約中の場合は、契約満了をもって本契約の解約とします。

乙が指定した期日に契約更新分の利用料金の入金が確認できない場合、乙は甲に利用継続の意思がないものと判断し、契約終了することとします。

甲は本契約の解約時に、データのバックアップ等は甲の自己責任において行うものとし、乙は解約後のデータの保持に関して何ら関与しないものとし、乙は一切その責任を負わないものとします。

甲において、本規約の条項に違背し、又は不信の行為がある時は、何時でも乙は、催告を要することなく本契約を解約又は解除できます。なお乙の損害賠償の請求を妨げないものとします。

第8条 本サービス利用上の注意事項及び禁止事項

本サービス利用により甲が第三者及びに損害を与えた場合、甲の責任において損害を賠償するものとし、乙は一切の責任を負わないものとします。

甲は、本サービスの利用にあたり、有償、無償に関らず以下の各号に定める行為を一切禁止とします。

- 1.法令の定めによる、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、パブリシティ権、プライバシー権、財産権および、その他の権利を侵害する行為、または、侵害するおそれのある行為。
- 2.第三者もしくは乙に不利益もしくは損害を与える行為、または、そのおそれのある行為。
- 3.未成年者にとって有害と認められる情報の譲渡、譲受、または、その情報を掲載する行為。または、それらに付帯する行為。
- 4.法令に違反、もしくはそのおそれのある行為や犯罪的行為、あるいは、それを幫助する行為。
- 5.他人になりすまして情報を送信、受信または表示する行為。
- 6.非会員に対するメールの大量送信
- 7.ディスクスペース・リソースの再販。
- 8.風俗・アダルト・出会い系コンテンツに係るサイトの公開
- 9.動画・音声ファイル・大容量ファイルの公開及び配信等。
- 10.ツーショット・個室系チャットの作成・公開
- 11.甲が違法、又は明らかに公序良俗に反する内容で本サービスを利用した場合
- 12.甲が乙に対して虚偽の申告又は本規約に違反する行為を行った場合
- 13.その他、乙が不適切と判断する行為。

第9条 特定商取引法に基づく表記の合意

甲は、本サービスを利用してオンラインショップを運営する際、特定商取引法、割賦販売法、不当景品及び不当表示防止法、薬事法、その他関係法令を遵守するものとします。これに反して生じた逸失利益、及び第三者からの損害賠償請求に基づく損害等についても、責任を負わないものとします。

第 10 条 FTP 利用に関して

乙の全てのお客様データ保護の観点から、**FTP** クライアントソフトウェアでのデータ転送は許可しません。共有ドメインご契約の甲には専用会員用管理画面から利用するものとします。専用ドメインご契約の甲には乙より別サーバー領域を提供し、専用会員用管理画面から利用するものとします。尚、専用サーバーへのリンクには対応することとします。

第 11 条 情報管理

アカウントは甲本人が責任をもって管理するものとします。

第三者に貸与・譲渡並びに共用することを禁止します。

アカウントが、第三者により不正使用等され発生した損害については、甲が一切の責任を負うものとします。

第 12 条 守秘義務

乙は業務の保守作業上必要な場合、又は甲からの依頼等特に必要がある場合を除き、甲の **Web** サーバ領域へログインし、情報を入手しないこととします。

業務の内容及び業務遂行に伴い乙が知りえた一切の情報、知識については、本契約の有効期間中は勿論、その終了後といえども、事由の如何に関わらず他に漏洩しないと共に、業務遂行以外の目的には一切使用しないものとします。但し、公知となったもの、甲が事前に承諾したもの、刑事訴訟法第 218 条他同法の定めに基づく強制的処分が行われた場合には、当該処分が求める範囲で、特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する第 4 条(発信者情報の開示請求等)に基づく開示請求の要求が満たされた場合も、当該開示請求が求める範囲で第三者に開示できることとします。

第 13 条 権利の譲渡

甲は、乙に承認された場合を除いて、以下の行為はできないものとします。

- 1.業務の一部または全部を第三者に請け負わせる行為
- 2.甲として有する権利を第三者に譲渡・売買・名義変更・質権の設定等担保とする行為

第 14 条 通知等

通知等を行う必要があると判断した場合、電子メール、書面または乙のサイトに掲載する等、乙が適当と判断する方法により随時通知するものとします。

電子メールの通知にあたっては、甲が申込み時に申告した電子メールアドレスを通知先アドレスとします。

乙が通知等を本サービスのホームページ上で行う場合は、当該通知等をホームページに記載した日をもって、甲

に当該通知が到達したものとみなします。また、電子メールによって通知等を行う場合には、乙が甲に対して電子メールを発信した時点をもって、甲に当該通知等が到達したものとみなします。

第 15 条 システムメンテナンスおよび障害

乙は、本サービスの提供に関し、システムメンテナンスを施す必要があると乙が認めた場合には、予め通知することにより、システムメンテナンスを行うことができるものとする。また、システム提供の停止、電気通信回線の異常、その他システム障害が発生した際には、乙は復旧についての最善の策を取るが、その期間において、甲ならびに甲の本サービス利用者が不利益を被ったとしても、乙は一切の責任を負わないものとする。

乙の責に帰することが出来ない事由から甲に生じた損害、特別の事情から生じた損害、逸失利益、及び第三者からの損害賠償請求に基づく損害等についても、責任を負わないものとします。

第 16 条 免責事項

乙は業務運用には細心の注意を払うこととします。

甲が、本規約に違反したことにより、紛争が発生した場合、当該甲の費用負担と責任において解決するものとし、乙に何等の迷惑または損害を与えないものとします。

本規約及び下記の定める事由により本サービスの一部または全部が停止、中断等したことにより、甲ならびに甲のショップ利用者に発生した損害および結果について、一切責任を負わないものとします。

- 1.法令等による規制が行われた場合
- 2.本サービスの利用によって起こった一切の損害
- 3.公権力の行使に基づく処分および公権力による実力の行使が行われた場合
- 4.天災事変、その他の乙の過失に基づかない事由が発生し、または発生するおそれがあり、電気通信事業法第 8 条に定める処置を取る場合。
- 5.乙の過失に基づかない電気通信設備の保守上、又は工事上やむを得ない事由、障害他やむを得ない事由が発生した場合。
- 6.その他、乙の故意・重過失に関わらず、乙が業務の停止をやむを得ないと判断した場合。

第 17 条 本規約・料金の変更

乙は事前の通知なく、本規約を任意に改訂できるものとし、本規約が改訂された場合には、改訂後の規約に従うものとします。

乙は甲に承諾を得ることなく、本サービス内容、料金に関して変更を行うことができます。なお、料金については、次回契約更新時から有効とします。契約更新は、1 ヶ年単位とします。

第 18 条 本サービスのバージョンアップとバージョンアップ料金

1.乙は事前の通知なく、本サービスのバージョンアップを実施できるものとします。

バージョンアップに係る料金が発生する場合は、乙は、甲にバージョンアップの内容を説明し、甲が料金の支払いを含め承認した時のみ実施できるものとします。

ただし、甲が、本サービス利用開始から 3 年が経過している場合と、サーバー環境が従来システムに対応できなくなった場合は、乙は、バージョンアップを実施し、バージョンアップに係る料金を甲に請求できるものとします。

2.バージョンアップを実施しない場合

甲が、本サービスを利用開始時または利用開始後に、甲の専用仕様で利用している場合は、バージョンアップを実施しないものとします。

甲の要請により、乙がバージョンアップに係る費用見積りを甲に提示し、甲が了承した時は、この限りでないものとします。

ただし、甲が、本サービス利用開始から 3 年が経過している場合と、サーバー環境が従来システムに対応できなくなった場合は、乙は、バージョンアップを実施し、バージョンアップに係る料金を甲に請求できるものとします。

第 19 条 準拠法及び合意管轄

本規約の準拠法は日本法とします。

本規約に関して紛争が生じた場合、大阪地方裁判所を第一審の管轄裁判所とします。

2012 年 1 月 1 日

- ・ 本規約は 2012 年 1 月 1 日より実施します。
- ・ 2012 年 5 月 1 日一部改訂。
- ・ 2015 年 5 月 12 日一部改訂。
- ・ 2017 年 12 月 1 日一部改訂。